

週替わりで一息!!

第2070第81版)

今回の二十四節気・七十二候 (にじゅうしせつきしちじゅうにこう)

雨水(うすい) 空から降るものが雪から雨へと変わり、雪解けが始まる頃。山に積もった雪もゆっくりと解け出し、田畑を潤します。昔から、雨水は農耕を始める時期の目安とされてきました。歴便覧には『陽気地上に発し、雪氷とけて雨水となれば也』と。実際は積雪のピークであり、それゆえ、この時節から寒さも峠を越え、衰退し始めると見ることもできる。春一番が吹き、鶯の鳴き声が聞こえ始める地域もある。しかし、本格的な春の訪れにはまだ遠く、大雪が降ったりもします。三寒四温を繰り返しながら、春に向かっていきます。地方によっても違うようですが、この日に雛人形を飾ると良縁に恵まれるといわれています。

和暦コラム歴生活・びお・ウィキペディアより

初候「二月十八日～二月二三」土脉潤起 (つちのしょううるおいおこる) 4

「雨が降って土が湿り気を含む」冷たい雪が暖かい春の雨に代わり、大地に潤いをあたえる頃。寒さもゆるみ、眠っていた動物も目覚めます。元の中国では、獺魚祭～かわうそうおをまつる～氷が解けた水辺で魚を獲り並べる獺(カワウソ)となっています。

- 20年前の主なニュース (1997年2月18日～1997年2月25日 福井新聞縮刷版より)
- ・三井三池炭鉱閉山を提案。江戸時代から採掘が行われてきたが、3月30日に閉山。7月に世界文化遺産としての登録が決定した。
 - ・プルサーマル県内4, 5基で関電2年後に着手。全国15-17原発予定。2009年1月 高浜発電所3、4号機用MOX燃料の製造開始。

「本日2月10日の金曜日」「世界と日本のエネルギー事情について」日本原子力発電株式会社 森丈男様



■平成27年7月16日に決定した「エネルギー基本計画」内容 日本における2030年の電源構成(エネルギーのベストミックス) 原子力発電20～22% 再生可能エネルギー22～24% 火力発電56% ■



ロータリーの友みどころを詳しく紹介しています

三国町少年剣道大会の案内青少年委員長

2月11日(土)第48回少年剣道大会 優勝杯返還

今日の一枚はこの方笑顔がいいですね